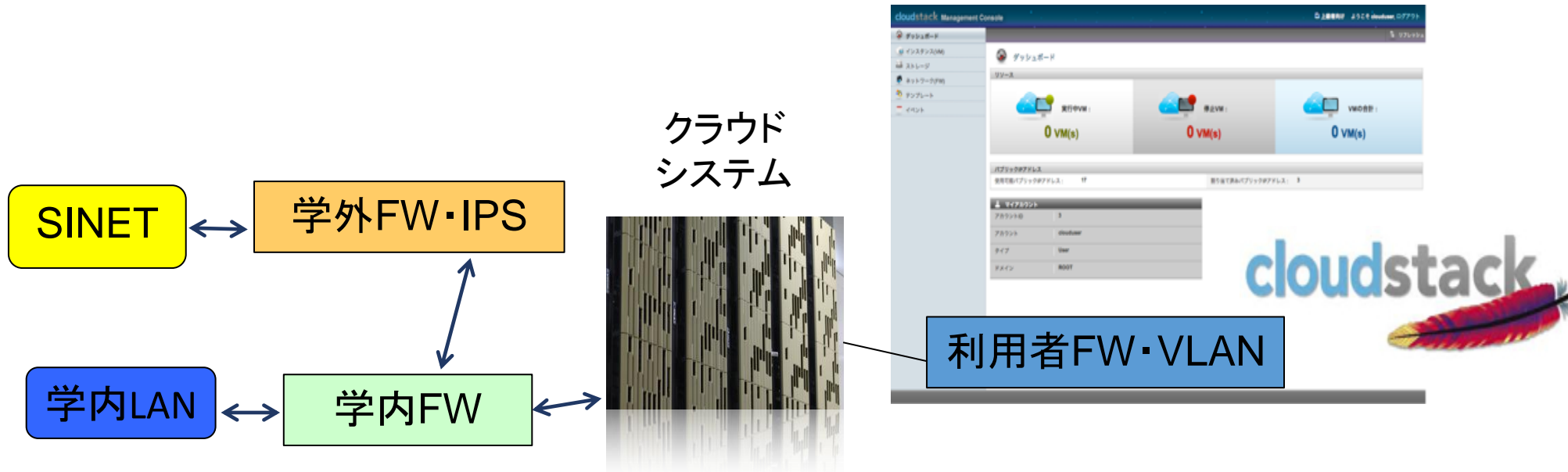
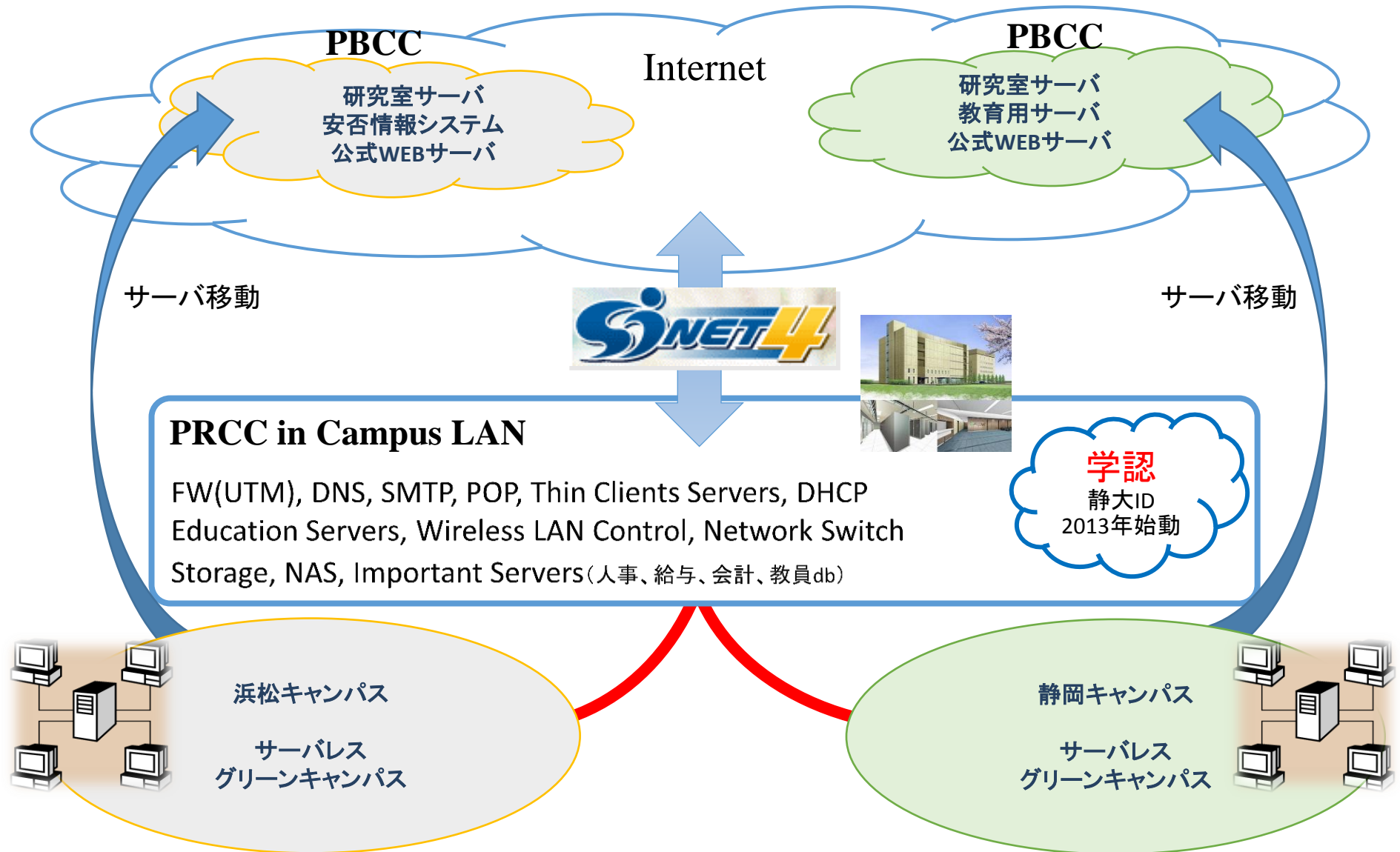


- 全国の学術研究者が利用できる、スパコン並みの性能(43.8TFlops)を有する国内最大規模の学術クラウドシステム
- 単なる計算資源の仮想化にとどまらず、クラウドミドルウェア(Apache CloudStack)を導入することで本格的なIaaSのオンデマンドサービスインフラ(利用者毎の資源管理)を提供
- ビッグデータ処理システム(Hadoopクラスタ+機械学習パッケージ)を自動的に設定し利用者が占有して利用できる基盤を整備



PRivate Cloud Center PuBlic Cloud Centerの配置



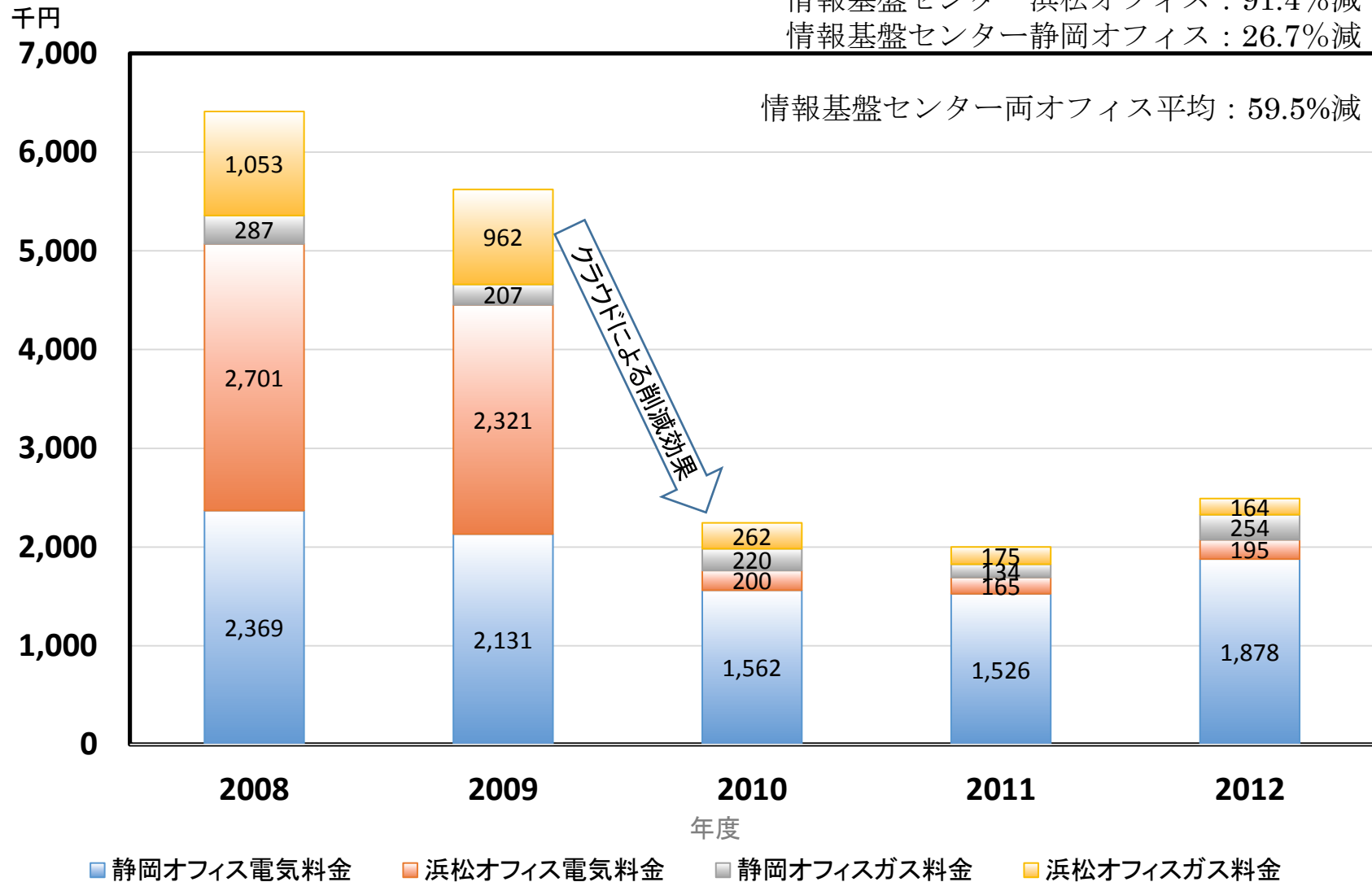
2013年：研究・教育・運営の主要サーバはクラウド設置がほぼ定着

クラウド化による情報基盤センターの光熱費の削減料金

情報基盤センター浜松オフィス：91.4%減

情報基盤センター静岡オフィス：26.7%減

情報基盤センター両オフィス平均：59.5%減



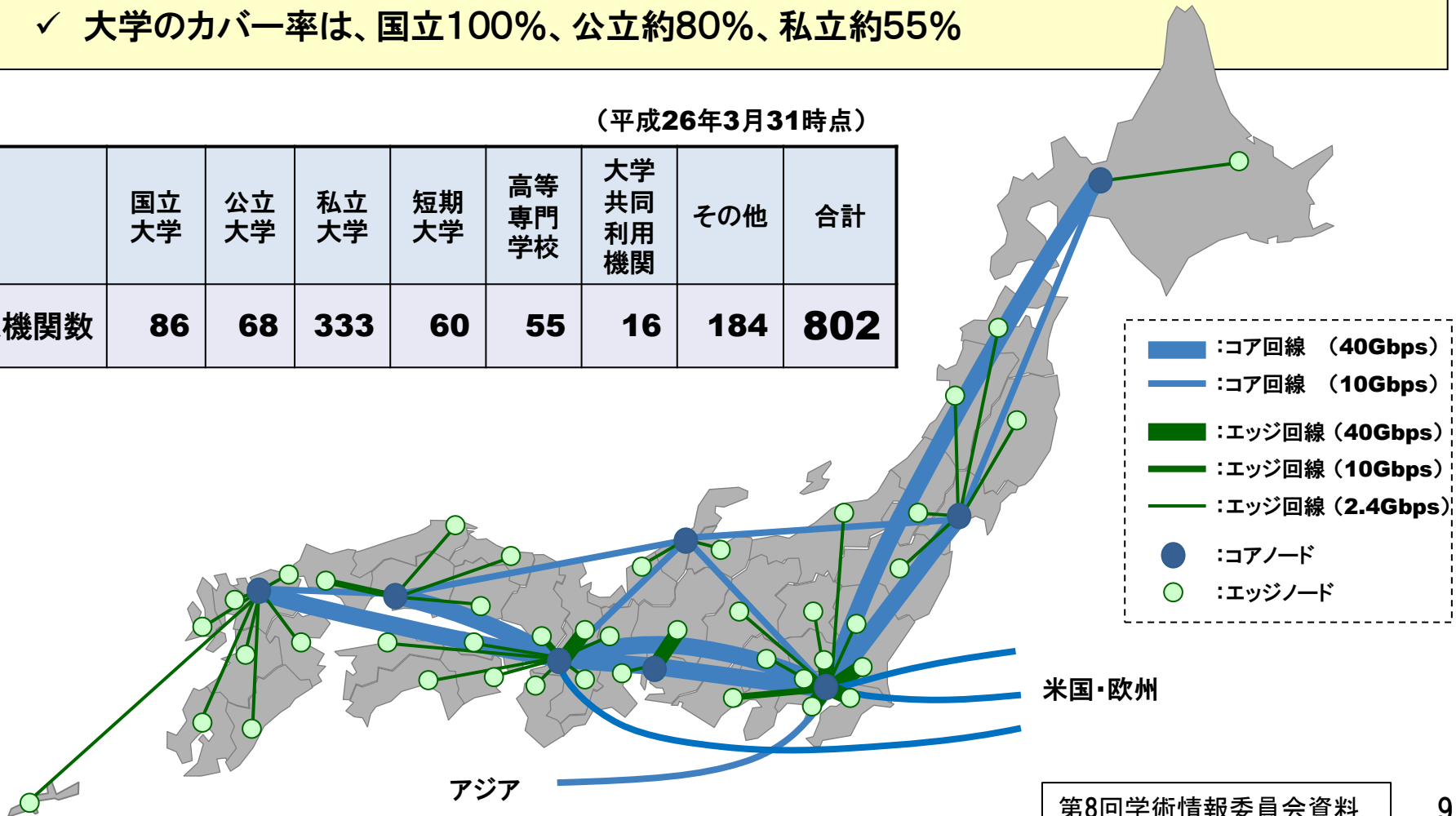
SINET4の現状

◆ 全国800以上の大学・研究機関等の200万人以上が利用する情報通信ネットワーク

- ✓ 現行の**SINET4**で全県をカバー（**SINET3**では34県）
- ✓ 大学のカバー率は、国立100%、公立約80%、私立約55%

（平成26年3月31時点）

	国立 大学	公立 大学	私立 大学	短期 大学	高等 専門学校	大学 共同 利用 機関	その他	合計
加入機関数	86	68	333	60	55	16	184	802

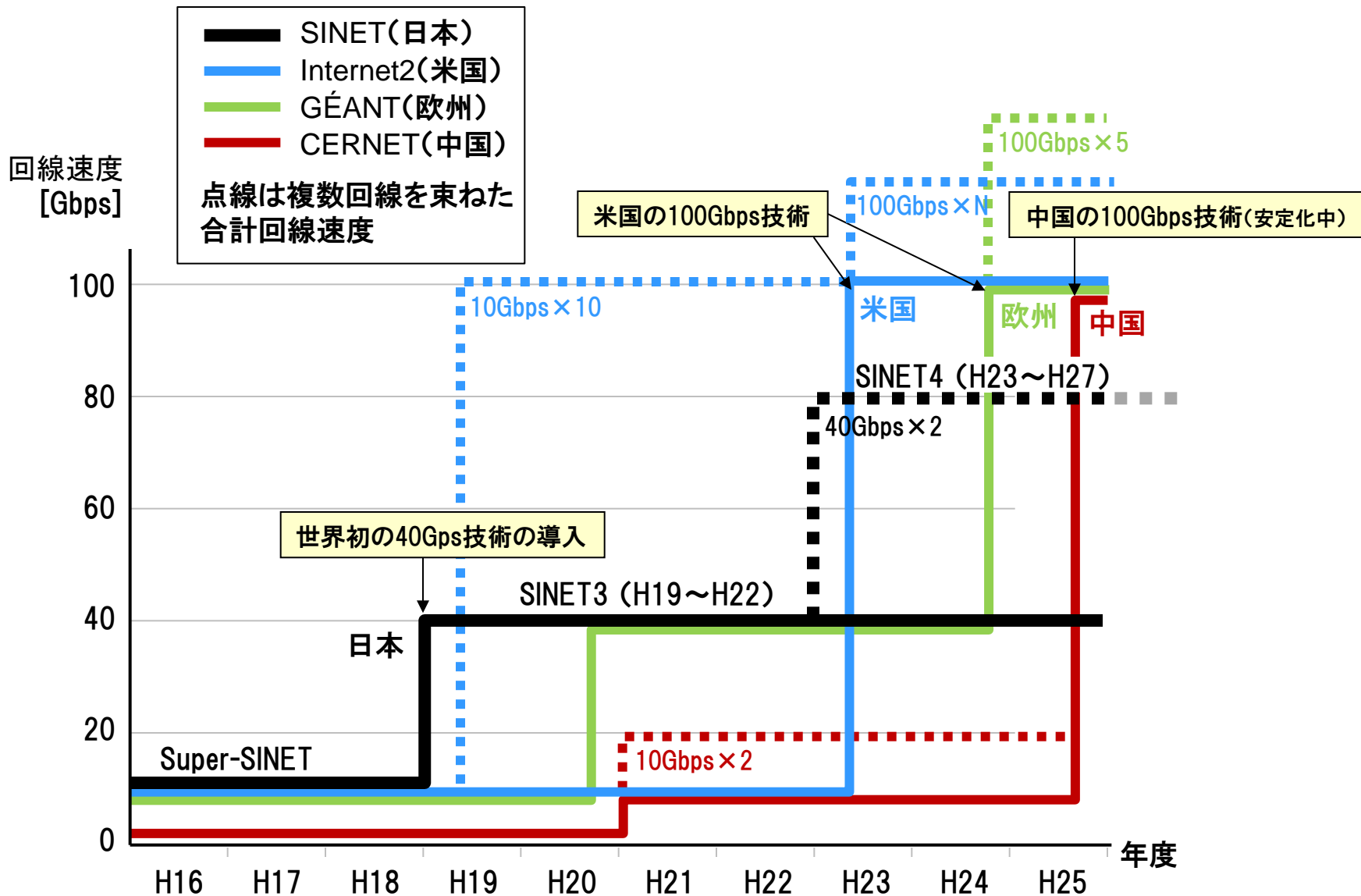


SINETの現状 — 最先端の学術情報基盤

◆SINETは、①大型実験施設等の共同利用、②各研究分野での連携力強化、③世界各国との国際連携、④学術情報の発信やビッグデータの収集等、のための学術情報基盤



研究ネットワークにおける回線速度の比較

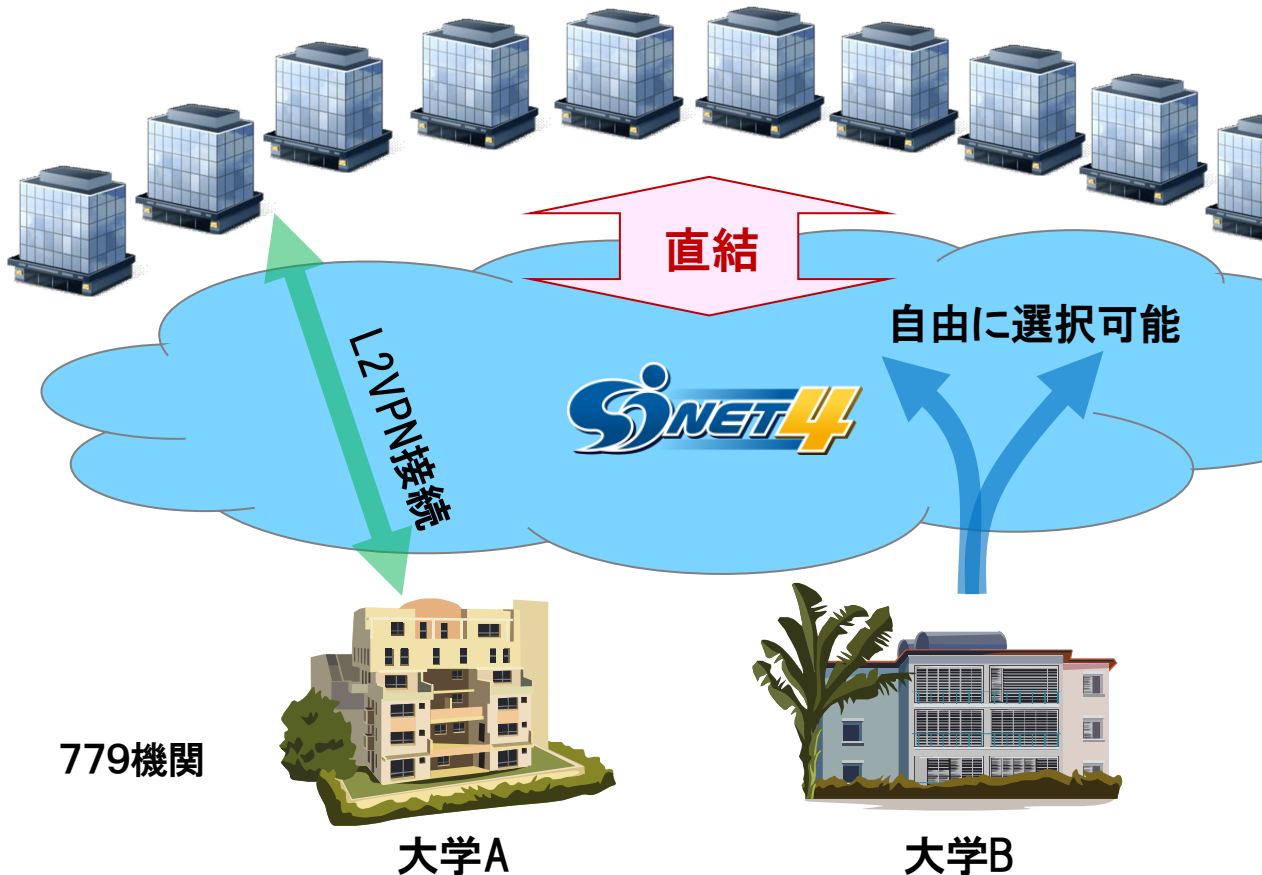


SINETの現状 – クラウドサービスが急伸

- ◆クラウドサービスプロバイダー10社がSINETに直結し、サービスを展開
- ◆加入機関のクラウドサービスへの期待は、**低価格、高性能、高セキュア、使い易さ等**

10社

クラウドサービスプロバイダー



DC	サービス提供機関	状態
札幌	さくらインターネット(株)	利用可
札幌	東日本電信電話(株)	利用可
東京	伊藤忠テクノソリューションズ(株)	利用可
東京	NTTコミュニケーションズ(株)	利用可
東京	(株)データホテル	利用可
東京	富士通(株)	利用可
東京	UQコミュニケーションズ(株)	利用可
大阪	(株)インターネットイニシアティブ	利用可
大阪福岡	NTTスマートコネク(株)	利用可
福岡	(株)NTTデータ九州	利用可